

グローバル化の進展や人工知能（AI）、ロボティクス、IoTといった科学技術の急速な発展は、学校において獲得すべき知識や技能にも大きな変化をもたらしています。さらに、現代は、少子高齢化の進行、所得格差の拡大、雇用環境の変化など、急激な社会の変化が進み、将来の予測が困難な社会を迎えるといわれています。

子どもたちがこのような変化を前向きに受け止め、持続可能な社会の担い手として21世紀を生き抜くために必要な資質・能力を身に付けていくために、学校教育においては、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善等により、児童・生徒の知識の理解の質を高めることが不可欠です。

そのため、教員には、これからの時代に対応できる資質・能力を児童・生徒に育むための力量を高めることが求められており、さらに「チーム学校」の理念のもと、課題解決のために組織的・協働的に取り組む姿勢も必要となっています。

この「大阪府教員等研修計画」は、教育公務員特例法の規定に基づき、府教育委員会が設置した「大阪府教員育成協議会」における協議等を踏まえ、本府の教職員の研修を体系的かつ効果的に実施するために策定したものです。

本計画の活用を一層進めることにより、一人ひとりの教員がそれぞれのキャリア（経験や職責）に応じて計画的に研修等に取り組み、自らの資質・能力の向上を図ることや子どもを取り巻く今日的な課題に自信を持って取り組むことを期待しています。

大阪府教員育成協議会（平成29年11月設置）

【大阪府教育庁】

【大学】

大阪教育大学・関西大学・近畿大学
四天王寺大学・大阪大谷大学

【市町村教育委員会等】

大阪府都市教育長協議会
大阪府町村教育長会
豊能地区3市2町の代表

【校長会】

大阪府小学校長会
大阪府公立中学校長会
大阪府立学校長協会

協議

「資質の向上に関する指標」及び「教員等研修計画」

